

「世界青年の船」事業





マイトリーパーラ・シリセーナ大統領表敬訪問



首相官邸にてラニル・ウィクラマシンハ首相と懇談の機会を頂く



地元記者を招いての記者会見を船内で行う



菅沼健一在スリランカ民主社会主義共和国特命全権大使による挨拶



船上レセプションにてゲストとの集合写真



スリランカ国家青年サービス評議会（NYSC）とSWYAA スリランカ共催のスリランカナイト



課題別視察：薬物更生施設にて歓迎を受ける参加青年



課題別視察：障がい者への演劇教育施設で一緒に踊る参加青年



コロンボ大学学生とアイスブレイキングのゲームを楽しむ（EMPコース）



スリランカ国家青年サービス評議会（NYSC）にてギフト交換



コロンボ大学にて参加青年が地元の学生の歓迎に感謝の意を述べる（DRRコース）



コロンボ大学学生とアイスブレイキングのゲームを楽しむ（EMPコース）



NYSCにて現地青年のパフォーマンスで歓迎を受ける



NYSCにて参加青年が作詞作曲した歌の演奏



SWYAA スリランカからお別れの挨拶

序

グローバル化が進展する中で、あらゆる分野で国境を越えた協力・調整・交渉が不可欠となっており、国際社会から地域社会までその舞台を問わず、グローバル化への対応を牽引・指導するリーダーが必要となっています。

「世界青年の船」事業は参加青年の国際的視野を広げ、国際協調の精神を養い、各分野において社会貢献を行う事ができる次代を担うリーダーを育成することを目指しています。

今年度の事業では、「Together we SHINE ! I am , because we are」のスローガンを掲げ、日本を含む11か国の青年たちが平成30年1月中旬からの7日間の陸上研修を経て、34日間にわたる航海を行い、船上研修及び訪問国における寄港地活動を行いました。

研修においては、世界共通の7つのテーマに分かれたコース・ディスカッションを行うとともに、有識者によるセミナーにより、参加青年の実践的なスキルの向上を図りました。

特に今年度は、各国から選りすぐりの青年たちが参加する事業の特性を活かし、コースのテーマ設定を国連の持続可能な開発目標(SDGs)に関連付けることにより、先進国と途上国が共に当事者となって取り組んでいくことができる地球規模の諸課題について、議論を深めることができました。

また、訪問国のインドとスリランカにおいては、表敬訪問やレセプションなどの従来からの公式行事を行いつつ、地元大学の全面協力による地元大学生とのディスカッション、参加青年自身が課題を決めて臨む課題別視察など、寄港地活動のメニューを大きく見直すことにより、多くの学びの機会を創出できました。

さらに、日本参加青年は本事業の振り返り及び事後活動について話し合う2日間の帰国後研修を行い、無事に全行程を終了いたしました。

過去の事業に参加した青年たちは、現在、世界各国で様々な社会貢献活動に取り組んでおり、内閣府としてもこのような事後活動を支援しております。

今回参加した青年一人ひとりが、地域、国家、世界のいずれのステージにおいても、グローバルな文脈で議論し、発信することのできるリーダーとして一層の飛躍を遂げるための素地を身に着けたと確信しているところであり、是非、今後の活動においてリーダーシップを発揮されることを願ってやみません。

本報告書は、世界各国の参加青年が日本国内、船内及び各訪問国で行った様々な活動について記録したものです。この報告書を通じ、事業の成果を御理解いただくとともに、今後の一層の御支援をいただければ幸いです。

最後に、本事業の実施に当たって御協力いただいた参加各国の政府及び事後活動組織、地方プログラムでお世話になったホストファミリーの皆様、外務省を始めとする関係省庁、地方公共団体及び青少年団体の関係各位に、心から御礼申し上げます。

平成30年3月

内閣府青年国際交流担当室長 **福田 正信**

略称一覧

「世界青年の船」事業 又は次世代グローバルリーダー事業 「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」	SWY
参加青年	PY
日本参加青年	JPY
外国参加青年	OPY
既参加青年	Ex-PY
ナショナル・リーダー	NL
サブ・ナショナル・リーダー	SNL
アシスタント・ナショナル・リーダー	ANL
アシスタント・グループ・リーダー	AGL
「世界青年の船」事後活動組織	SWYAA
日本青年国際交流機構	IYEO
国立オリンピック記念青少年総合センター	NYC

※本文の中で略称が使用されている場合がありますので、御参照ください。

目次

序	000
目次	000
カラーグラビア	000
第1章 事業の概要	
趣旨	000
参加国・訪問国・使用船	000
事業内容	000
組織	000
第2章 事業の実施	
日本国内活動の概要	000
地方プログラム	000
出航前研修	000
陸上研修・船上研修	000
修了式・帰国後研修	000
第3章 陸上研修・船上研修の成果	
陸上研修・船上研修の成果	000
コース・ディスカッション	000
リーダーシップ・セミナー	000
プロジェクトマネジメント・セミナー	000
PY セミナー	000
スキル・セミナー	000
事後活動セッション	000
第4章 訪問国活動の成果	
訪問国活動	000
インド（コチ）	000
参加青年の感想（アンケートより抜粋）	000
スリランカ（コロンボ）	000
参加青年の感想（アンケートより抜粋）	000
第5章 事業に対する評価・提言等	
管理官評価	000
アドバイザー評価	000
各国ナショナル・リーダー評価	000
船長からのメッセージ	000
関係資料	
参加青年の構成	000
航路概略図	000
参加者一覧	000
につぼん丸配置図	000
事後活動	000
既参加青年による事後活動組織設立への動きとその歴史	000
SWYAA 国際連盟について	000
事業実績（参加国、期間、乗船者）	000